



スクールソーシャルワーカー 正規職員化と待遇改善を

質的・量的改善へ 予算措置を研究する

● 2月
県議会の
予算委員
会で塚地
さち議員
は、不登

校など厳しい環境にある子どもたちを支援
するスクールソーシャルワーカーの職員の
正規職員化を求めました。

現在、スクールソーシャルワーカーを配
置しているのは小中学校278校で、職員
数は69人。ただ、その中で社会福祉士な
どの有資格者は11人とどまっています。
来年度、県は291校、79人の配置にす

る予定となっています。

職務を遂行するのに必要な携帯電話が自
己負担となっている現状や、社会保険未加
入、通勤手当不支給など、待遇面における
改善が求められています。

知事は、質的にも量的にも充実できるよ
う、予算措置を研究したいと述べると同時
に、国が責任を果たし対応することが極め
て大切であるので、引き続き政策提言した
い」と答えました。

無料法律・生活相談

● 4月14日(木) 午後6時～8時
(毎月 第2木曜日)

● 皿田 幸憲 弁護士(高知法律事務所)

● 場所 愛宕商店街吉良事務所

問合せ：088-855-9439

※お気軽にご利用下さい。



(3月22日・きら)

振って下さる応援の手も軽やかでした。
の街頭宣伝です。すっかり春めいた一日。
候補として決意し直した三ヶ尻亮子さんと



キラリン
にゃんでも通信

● 野党共闘が実現
選挙区は大西聡弁護士に
比例は共産党へ
3月19日、戦争法の廃案を求
める
高知県
集会在
あり、
市民団
体と共産党など
野党4党の統一
候補としての大
西聡弁護士が初
挨拶をしました。
勝利に向け頑張
ります。左写真
は22日、比例の
候補として決意し直した三ヶ尻亮子さんと
の街頭宣伝です。すっかり春めいた一日。
振って下さる応援の手も軽やかでした。